

教職員

質問内容

(A当てはまる B大体当てはまる Cあまり当てはまらない D当てはまらない E無回答)

- | | |
|--|--|
| 1 子どもたちは楽しい学校生活を送っている。 | 11 教職員の共通理解のもと、問題行動の早期発見と迅速・的確な対応に努めている。 |
| 2 基礎・基本を重視し、よくわかる授業を行うために工夫や準備を行っている。 | 12 叱責や説教のみにとどまることなく、児童のよさを引き出す生徒指導に取り組んでいる。 |
| 3 「見小っ子授業のルール～10のやくそく～」を常に意識し、徹底させている。 | 13 家庭訪問や班会議等のきめ細やかな対応を進め、保護者との信頼関係を築き、連携しながら教育を進めることができている。 |
| 4 自主学習の推進と定着に努めている。 | 14 自らの危機管理・防災意識を高め、積極的に安全・防災教育に取り組んでいる。 |
| 5 読書活動の推進に努めている。 | 15 自らの力量アップのために目標を持ち、自主的・主体的に研修に参加し研鑽を重ねている。 |
| 6 いじめや仲間はずしを絶対に許さない学級・学校づくりに取り組んでいる。 | 16 学習指導要領についての理解を深め、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善に取り組んでいる。 |
| 7 わくわく班活動は教育効果を上げている。 | 17 自らの働き方を意識し、勤務時間の縮減など、その改善に努めている。 |
| 8 人権教育年次計画に基づき、実効性のある人権学習・人権教育活動を推進し、態度化・行動化につなげる取り組みを行っている。 | 18 教職員としての自覚を持ち、コンプライアンスを意識した言動をすることができている。 |
| 9 特別支援教育についての理解を深め、特別な支援を必要とする児童を把握し、適切な支援策を講じている。 | 19 感染症・熱中症のリスクを意識した学習活動の工夫と、行動を実践すると共に、子どもたちへの定着に努めている。 |
| 10 子どもたちの悩みや困ったこと等に対する相談に応じている。 | 20 反対におけるタブレットの活用など、ICT機器を活用した指導や、児童の児童段階に応じたネットモラル教育に取り組んでいる。 |

| 質問番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| Aの割合 | 32.3% | 25.0% | 17.2% | 10.7% | 14.3% | 48.3% | 41.4% | 50.0% | 37.9% | 36.7% | 40.0% | 31.0% | 32.1% | 23.3% | 13.3% | 11.1% | 19.4% | 45.2% | 23.3% | 21.4% |
| Bの割合 | 67.7% | 71.4% | 62.1% | 53.6% | 46.4% | 51.7% | 55.2% | 50.0% | 58.6% | 60.0% | 60.0% | 55.2% | 60.7% | 53.3% | 56.7% | 74.1% | 45.2% | 48.4% | 76.7% | 50.0% |
| Cの割合 | 0.0% | 3.6% | 20.7% | 32.1% | 35.7% | 0.0% | 3.4% | 0.0% | 3.4% | 3.3% | 0.0% | 13.8% | 7.1% | 23.3% | 30.0% | 14.8% | 35.5% | 6.5% | 0.0% | 28.6% |
| Dの割合 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 3.6% | 3.6% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| Eの割合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

教職員

